



志賀高原
ユネスコ
エコパーク

信州 たかやま議会

146号

2024年4月25日

発行／高山村議会

発行責任者／西原 澄夫

編集／議会報編集特別委員会



ピカピカの笑顔いっぱいの入学式でした
新1年生のみなさんご入学おめでとうございます
元気いっぱい、楽しく過ごしてください
応援しています！

3月定例会開催 2-7

令和6年度当初予算
予算審査特別委員会

一般質問 10人の議員が登壇！ ... 8-12

- 農業公社の設立
- 給付型奨学金
- 果樹産業の支援策
- 子ども医療費
- 小中学校女子トイレに生理用品設置
- 地域おこし協力隊
- 秋の村長選への意向
- 村の人口減少
- ふるさと納税の効果的な運用
- 住宅耐震補強工事の促進

研修報告 13

モニター会議・議会活性化特別委員会 ... 14-15

新春講演会 16

議会と村づくりを語る会開催

今年も村民の皆さんと議員とが一緒に「語る会」を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- 5月12日(日) 午後2時～
第1ブロック：堀之内研修センター
第3ブロック：保健福祉総合センター(チャオル) 大広間
- 5月19日(日) 午後2時～
第2ブロック：荒井原ふれあいセンター
第4・5ブロック：保健福祉総合センター(チャオル) 大広間

今回のトークテーマは
『村づくりのアイデア出し合いましょう！』です。
(詳細は p13 をご覧ください)

して！ 当初予算 **45億円** (45億4,600万円)

にぎわいの場創出事業

4,580万円

村内を周遊し、観光客の滞在時間を増やすための「にぎわいの場」を創出するにあたり、山田牧場に施設整備を実施します。

- ・環状ハイキングコース整備 …4,000万円 他



高山村議会初の 附帯決議を可決!!!

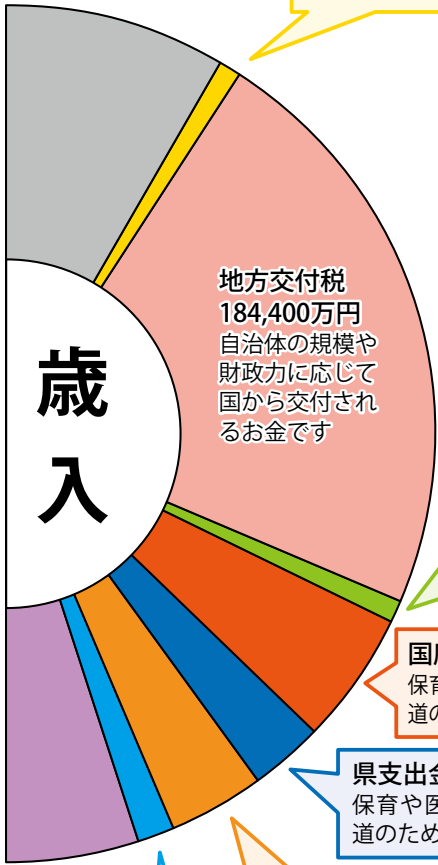
『附帯決議』とは、対象の案件について、それを執行するにあたって、議会が意見や要望などをつけるものです。

今回、山田牧場の環状ハイキングコースの整備に対して、今後の地元の状況や変化に応じて、地元住民と充分話し合い、また村民に対して見える形、分かりやすい形で行ってほしいとした要望を附帯決議案として提出しました。

審議の結果、全会一致により、可決されました。

村税 70,889万円
村民税、固定資産税、軽自動車税などです

地方譲与税 5,849万円
自動車重量譲与税など国から分配される税金です



3月12日 本会議にて総括質疑・委員会採決
3月15日 本会議にて委員長報告
3月7日 予算決算審査特別委員会にて審査

一般会計
会計区分のひとつで、特別会計に属さないすべての会計のこと。4月1日から翌年3月31日までの会計年度の公共投資や福祉、教育など広く行政活動に使われます。

当初予算はこうやって決まります！
2月29日 本議会にて一括上程
提案説明
3月7日 予算決算審査特別委員会に付託
3月7日 予算決算審査特別委員会にて審査

特別会計
国や地方公共団体の会計区分のひとつで、特定の収入、特定の支出を一般会計と切り離し、独立して行われる会計のことです。特定の事業や資金の運用の状況を明確化するの目的で、それぞれ使い道が決められています。国民健康保険、介護保険など。

企業会計
地方公営企業法の全部、又は一部の適用を受ける公営企業の会計を指します。

特別会計・企業会計予算

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	89,193万円
診療所特別会計	7,701万円
介護保険特別会計	78,160万円
後期高齢者医療特別会計	11,266万円
温泉開発事業特別会計	5,166万円
農業集落排水事業特別会計	公営企業会計へ移行
下水道事業特別会計	公営企業会計へ移行
公営企業会計	
上水道事業会計 (収益的・資本的支出計)	19,555万円
下水道事業会計 (収益的・資本的支出計)	35,648万円
特別・公営企業会計合計	246,689万円

村債 40,140万円
主に村の公共設備の整備に充てるための借金です

諸収入 12,221万円
預金利子など特定の予算項目がない収入金です

繰入金 29,855万円
ふるさと創生基金など基金を取り崩し、財源として繰り入れるものです

県支出金 22,215万円
保育や医療など、決まった使い道のための県からの補助金です

国庫支出金 41,788万円
保育や医療など、決まった使い道のための国からの補助金です

使用料及び手数料 分担金及び負担金 7,309万円
フクイハラコンポや入浴券の販売収入等です

地方交付税 184,400万円
自治体の規模や財政力に応じて国から交付されるお金です

令和6年度予算は主にこんなことに使われます

公共施設再エネ設備整備事業

2億8,000万円

ゼロカーボン社会の実現に向けて、再生可能エネルギーを活用するため、指定避難所である高山中学校に、太陽光発電パネルや蓄電池設備等を整備し、有事の第二庁舎として非常時にも備えます。



空き家対策事業

1,607万円

空き家の有効活用を図るため購入・改修費用への補助のほか、新たに村が空き家を借り上げリフォームしたうえで賃貸物件として貸し付けを行う事業です。

- 空き家購入等補助…590万円
- 空き家改修工事…820万円 他



中学校空調設備更新事業

4,914万円

中学校の冷暖房設備の更新を行います。
FF式（室外の空気を取り込んで燃焼し、排気は室外へ強制排気する方式、空気が汚れにくく、暖房効果が高い）ストーブ22台・エアコン5台

学校給食費無償化事業

2,537万円

高山小・中学校の給食費の全額を村が負担し、保護者の経済的負担を軽減する。
1食あたり
小学校低学年 285円 / 高学年 295円
中学生 325円で年間200食分

指定避難所施設改修事業

6,613万円

指定避難所、避難場所の施設改修を実施し、避難者が利用しやすい環境を整備します。

- 北部トレーニングセンター
照明器具 LED化
外階段改修、手すり取付け等
- 高井運動広場
照明器具 LED化

自転車用ヘルメット購入費補助事業

10万円

着用が努力義務化された自転車用ヘルメットの購入に対して補助を行い、自転車利用者の安全確保を図ります。
補助率 1/2 以内、上限 2,000円



議会費 6,493万円
議会運営のために使うお金です

総務費 87,419万円
税務、戸籍、企画、総合的な行政運営に使うお金です

衛生費 36,614万円
ゴミ処理などに使うお金です

農林水産費 30,321万円
農業、ワイン振興、新規就業者支援などに使うお金です

商工費 28,332万円
観光事業やプレミアム商品券発行事業等に使うお金です

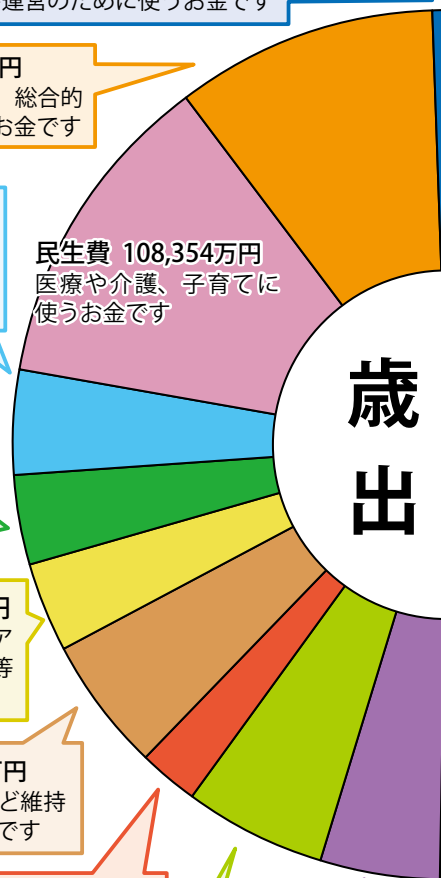
土木費 45,460万円
道路や橋の整備など維持管理に必要なお金です

消防費 21,552万円
治安や消防に使うお金です

教育費 48,310万円
学校教育、生涯学習などに使うお金です

公債費 39,800万円
村の借金の返済に使うお金です

予備費 900万円
予算の不足等に充てるためのお金です



たか』など質疑

3月7日から12日まで、令和6年度予算を集中審議しました。所管課ごとに細部説明を受け、各委員から質疑、意見、要望を受けながら慎重に審査を行いました。主な質疑と答弁は以下の通りです。

総務課

Q 昨年行われた「日本で最も美しい村」連合の再審査の結果で、課題と将来に向けた改善点をどう受け止め、今後どうしていくのか？

答 『高山村はどんな村か、何をしたいのかわからない』という指摘だった。今後村民と一緒に考えながらブランド力を高めていきたい。

Q 令和6年度の実施計画に公民館の長寿命化事業が無いが？

答 今は金額で示せない。教育委員会と調整し、タイムラグを見て補正したい。

Q ふるさと納税の寄附額がシャインマスカットの募集の遅れで4千万円の減収になったが、令和6年度の対応は？

答 JAと協議し、募集を早めて対応したい。

Q 選挙の投票所統合に際し、投票率を上げる対策は？

答 期日前投票における移動投票所の開設や、投票区外でも投票できるシステムなどの対策を講じていきたい。



住民税務課

Q 国民健保の歳入において、資産割をなくしたが変化は無い。今後の方向性は？

答 村も県が目指している応能負担51対応益負担49の方向性に沿って行きたい。

健康福祉課

Q 高齢者祝い金の内容は？

答 88歳1万円、100歳2万円、村最高年齢者2万円を支給する。



Q 松の湯荘の指定管理は今後どうなるのか？

答 令和6年度までは社協の指定管理。令和7年度以降は未定で検討していく。

Q 公共交通計画は専門家を入れて検討したほうが良いのでは？設計はどこへ頼むのか？

答 計画は、東日本総合計画(株)に委託の予定。設計は、指名競争入札で行う。



Q 新型コロナワクチン接種は定期予防接種に移行されるが村の補助の考えは？

答 須高3市町村で協議中。令和6年の秋までに補助を確定したい。

産業振興課

Q 有害鳥獣の捕獲実績はどうか？

答 熊6頭、猪44頭、サル12頭、鹿55頭で鹿以外は昨年より増加の傾向。



Q プレミアム付商品券は農協スタンプで利用できないのか？

答 利用できるのは商工会会員を対象にしており、この要望を商工会に伝える。

Q 地域おこし協力隊の活動報告をしているか？

答 3名の方と連携し報告の場を設けていきたい。

Q 笠岳のトイレ管理をされている方が不在と聞いているが、今後の予定は？

答 これから管理される予定の方を調整している。

Q スキー場のリフトのグリーンシーズン利用推進についてどう考えるか？

答 放牧事業との兼ね合いがあるため、今後検討していきたい。

『美しい村』の再審査をどう受け止め

Q 賑わいの場の牧場のハイキングコースの設計は変更するののか？

答 ハイキングコースの入り口の場所等、設計変更を予定している。

建設水道課

Q 自転車用ヘルメットの購入費の助成はどういった内容か？

答 2023年4月1日より改正道路交通法が施行され、自転車乗車時のヘルメット着用がすべての人を対象に努力義務となったことから、着用を促進するための補助金。補助率1/2以内で、上限2000円。

Q 災害時の耐震のために、上水道の配管及び敷設経過年数等の見える化はできているか？

答 資料は膨大にあるため、整理しながら図面で見える化を行っていききたい。

定住支援室

Q 空き家を利用する方の入区料や区費についての説明は

しているか？

答 地区に応じて異なるため、区長宅へ職員が同行し、丁寧な説明をしていく。

教育委員会

Q たかやま保育園での第三者評価からの改善対応や育休退園についてどう考えるか？

答 マニユアル不足の部分があり、早速アレルギー対応のマニユアルを作成した、今後も対応していききたい。育休退園については、保育園側から求めることはない。

Q 公民館のクーラーが故障しており、令和6年度はどう対応するのか？

答 令和6年度は役場の冷風機などを利用して対応する。

Q 学校給食が無料化になるが、食材の質の確保と産地等の公表をしてもらいたい。

答 質の確保と充実を図り、地域食材を積極的に使っていく、公表についてはホームページ等で進めていきたい。



賛成 反対 討論！

一般会計

反対 山崎 秀治 議員
37億円ある基金を有効活用して村民福祉の一層の増進を図るべきだ。子育て支援をさらにすすめて、小中入学祝い金の増額や医療費500円負担の撤廃を。山田牧場の休憩所・ハイキングコースの整備は、効果を数値目標を持つなどとしての検証が必要。

賛成

黒岩 清道 議員
村の将来像を目指し、きめ細かな施策がバランス良く配分されている。給食費無償化など子育て支援が強化された。ゼロカーボンの実現に向けた事業の取り組みや、空き家対策事業など若者の定住・移住促進を積極的に推進している。

国民健康保険特別会計

反対 湯本 辰雄 議員
国保税は「協会けんぽ」と比べ、保険料は約2倍となっている。全国知事会などは「1兆円を投入して解決せよ」と要求している。「子どもにも課税」される「均等割軽減」を求め、「反対する」。

賛成

久保田 雄吉 議員
国保は国民皆保険制度の中核で、医療のセイフティネットといえる制度だ。国保税は平成25年度に引き上げて以来据え置かれている。さらに資産割を廃止し7%程度保険税を引き下げている。1億4千万円の基金を有効活用し、低所得者の負担激変緩和に配慮してほしい。

令和5年度を締め括り、 令和6年度へスタート！

令和6年第1回高山村議会3月定例会は、2月29日から3月15日までの16日間の日程で開催されました。令和5年度補正予算、令和6年度当初予算、承認、同意、条例案件など計36件が提案され、全て原案通り可決されました。

一般質問は10名の議員が登壇し、防災対策や農業振興など23項目にわたり村政課題について質問しました。


今定例会に提出された承認・同意・議案他（採決の結果はp7に）

承認2件	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍謄本等を広域交付する際の手数料を3月1日までに改正する必要があったため、専決処分した条例の承認 降雪量の増加に伴い、除雪事業不足分を専決処分した予算（3,600万円の追加）
同意1件	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、新たに中沢尚夫さんを選任することの同意
議案31件	<ul style="list-style-type: none"> 高山村も関係市町村の一つとなっている長野広域連合が運営する「特別養護老人ホーム豊岡荘」他2件の施設を4月1日付けで社会福祉法人に移管することに伴う規約の一部変更、及び建物や物品類の譲渡に関する改正 マイナンバーカード保持者がスマホ用電子証明書をスマートフォンに搭載することによりコンビニでの印鑑証明書の取得が可能となることによる改正 会計年度職員に勤勉手当が支給可能となったことにより、育児休業中の会計年度職員も同様とするための改正 消防団員の公務災害補償基礎額の改正 農業集落排水事業特別会計と下水道事業特別会計を公営企業会計に移行するため、一般会計で基金を持つ必要がないことから廃止する 他9件
発議2件	<ul style="list-style-type: none"> 予算決算審査特別委員会を常任委員会とするために議会委員会条例の一部改正 令和6年度当初予算のにぎわいの場事業の実行にあたり、丁寧な対応をされたい旨の附帯決議案

令和5年度補正予算の主な内容

歳入

村に入ってくるお金の増減

村税の増収	4,641万円
個人の所得の伸びなどにより増額	
地方交付税	6,328万円
落雷で故障した空調設備機器等の修繕費	
寄附金	△3,500万円
ふるさと納税が予定を下回ったため減額 	

歳出

年度末に伴う事業補正などによる増減

住民税所得割非課税世帯特別給付金	1,700万円
住民税の均等割りのみの世帯170世帯×10万円	
物価高騰対応子育て世帯臨時給付金	400万円
住民税非課税世帯と均等割りのみの世帯の18歳以下の子ども1人に5万円	
除雪事業	2,200万円
2月、3月の降雪状況を考慮し、増額（合計7,300万円）	
ふるさと景観育成寄附金事業	△1,000万円
ふるさと納税寄附金が見込みを下回ったため、返礼品の額を減額	

議案に対する各議員の賛否結果（○賛成 / ●反対）

	議案名	表決結果	久保田	勝山	滝澤	梨本	沖島	高井	柴田	湯本	松本	山崎	黒岩	西原	
			雄吉	正弘	聖	進	祥介	央葉	弘男	辰雄	茂	秀治	清道	澄夫	
承認	専決条例の承認を求めることについて（高山村手数料条例の一部を改正する条例） 概要：戸籍謄本等を広域交付する際の手数料を3月1日までに改正する必要があったため	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決予算の承認を求めることについて（令和5年度高山村一般会計補正予算（第7号）） 概要：除雪事業に要する経費に不足が生じたため、専決処分した（3,600万円）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて 概要：固定資産評価審査委員会の委員が任期満了のため、新たに（中沢尚夫氏）を選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	長野広域連合規約の変更について 概要：特養豊岡荘などを民間に移管するため規約の一部変更が必要となったため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	長野広域連合における財産処分について 概要：特養豊岡荘などの土地、建物等を民間に譲渡するために処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例 概要：電子証明書の搭載スマホによりコンビニでの印鑑証明書の取得が可能となることによる改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 概要：番号法の改正に伴う委任事務規定の整備のための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 概要：会計年度職員に勤労手当を支給することになり、育児休業中の会計年度職員も同様とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 概要：保育園等の運営方針等を電子媒体でも周知するため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 概要：消防団員の公務災害補償基礎額の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村介護保険条例の一部を改正する条例 概要：65歳以上の第1号被保険者の介護保険料を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例 概要：指定居宅サービス等の事業の人員、設備、運営に関する基準等の一部を改正する省令が改正のため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村営水道条例等の一部を改正する条例 概要：水道設備・管理が国土交通省に、水質基準の策定等は環境省に移管されるための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 概要：農集・下水道特別会計を公営企業会計に移管するに伴う会計規定の整備の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道整備基金条例を廃止する条例 概要：公営企業会計に移行するため、一般会計で基金を持つ必要がないことから廃止する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	下水道事業特別会計条例等を廃止する条例 概要：農集・下水道特別会計の公営企業会計移行に伴い農集・下水道の関係4条例を廃止する	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	辺地にかかる総合整備計画について 概要：奥山田地区の総合計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村温泉開発事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村上水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村一般会計補正予算（第8号） 概要：住民税所得割非課税世帯への臨時特別給付金事業などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 概要：保険給付費療養費を追加などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村診療所特別会計補正予算（第2号） 概要：施設管理費を減額などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村介護保険特別会計補正予算（第3号） 概要：地域密着型介護サービス給付費を追加などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 概要：後期高齢者医療広域連合納付金追加などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村温泉開発事業特別会計補正予算（第5号） 概要：温泉給湯事業費で施設整備基金積立金を追加などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 概要：処理場維持管理事業の電気料233万円などの減額した補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村下水道事業特別会計補正予算（第2号） 概要：浄化センター維持管理委託料を177万円減額などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村上水道事業会計補正予算（第4号） 概要：給水収益246万円追加などの補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村議会委員会条例の一部を改正する条例 概要：予算決算審査特別委員会を常任委員会とするための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村一般会計予算に対する附帯決議 概要：にぎわいの場事業の実行にあたって附帯決議を付けました	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

民間の活力を支援する施設や体制の整備を進めるべきです

松本 茂 議員



第3セクターによる農業振興公社の設立について

村長 農業後継者の減少や農業従事者の高齢化を踏まえ、若い農業者の研修費補助のほか新規就農者向けの相談会などを開催し、農業従事者の確保に努めている。農業委員・JA・生産者で組織する村営農業支援センター推進協議会で業務の充実と労働力の確保など第3セクターによる法人化について

「飯綱町ふるさと振興公社」を立ち上げ、直売所・飲食店・農産物加工所などの事業を展開しています。高山村でも第3セクターによる会社を立ち上げ農業の後継者不足や農産物直売所などによる雇用の創出や耕作農地の拡大に繋がる、農業振興公社を設立する考えはありませんか？

問 本村の農業振興について、飯綱町では農業後継者不足や荒廃農地の解消を図るため、

「飯綱町ふるさと振興公社」を立ち上げ、直売所・飲食店・農産物加工所などの事業を展開しています。高山村でも第3セクターによる会社を立ち上げ農業の後継者不足や農産物直売所などによる雇用の創出や耕作農地の拡大に繋がる、農業振興公社を設立する考えはありませんか？



通年営業が望まれる高山共撰所

て関係者間で検討して参りたい。しかしながら、直売所や飲食店の経営については、地産地消や六次産業化の推進にとつて重要と思っておりますが、利益の追求が求められま

経済的な理由で学業をあきらめることのないように

山崎 秀治 議員



給付型奨学金の実現を

建設水道課長 上下水道施設の耐震化率は、管渠施設が44・2%、浄水施設は25%、配水施設は18・8%である。下水道施設では、4

教育長 奨学金制度を含め子どもたちへの支援は自治体ごとに多様である。本村では様々な支援の中で総合的に検討するが、現在のところ給付型奨学金の導入は難しい。

問 教育費の重い負担を軽減することはみんなの願い。学生の3人に1人が平均300万円の借金を背負って社会にでることは異常だ。立科町では年間42万円を給付する奨学金制度を設けるという、本村での実現を求め

健康福祉課長 村内には訪問介護事業所が2か所ある。村社協は、新たなヘルパーの確保が困難な状況に加え利用者の減少もあり、赤字経営が続いていることなどから、令和5年度で訪問介護事業所を休止するとした。訪問介護報酬の引き下げは、事業所の経営が成り立たなくなり、閉鎖する事業所が増加するのではと言われ、村としても大変危惧している。

問 政府は訪問介護基本報酬の引き下げを打ち出している。ホームヘルパーの有効求人倍率は15・53倍、深刻な職員不足となっている。ヘルパーの不足や高齢化の影響で訪問介護事業所の倒産は昨年67件と過去最高となっている。村内の実態はどうか。

問 政府は訪問介護基本報酬の引き下げを打ち出している。ホームヘルパーの有効求人倍率は15・53倍、深刻な職員不足となっている。ヘルパーの不足や高齢化の影響で訪問介護事業所の倒産は昨年67件と過去最高となっている。村内の実態はどうか。

果樹栽培の品質向上策を提案しました

滝澤 聖 議員



高山村果樹産業の更なる支援策

問 「ぶどう簡易雨よけ施設」補助事業に取組む考えは。

産業振興課長



普及できないか
「ぶどう簡易雨よけ施設」

国、県の事業には「担い手確保・経営強化支援事業」や新規就農者向けに「経営発展支援事業」があり、JAでは令和5年度まで雨よけ施設に補助を行ってきた。施設整備については現行の制度資金の活用をお願いしたい。

問 基盤整備された水田地帯に果樹栽培の推進を。

産業振興課長

次期中山間地域農業農村整備事業の採択に向け意見を聞いている。ドリフト問題や整備負担の課題もあり検討したい。

産業振興課長

JA出荷段ボール箱には認証マークの標記は行っていない

る、その他の資材について要望があれば検討したい。

有害鳥獣駆除費用を公正・公平な負担額に改める考えは

問 有害鳥獣駆除におけるJAりんご部会、ぶどう部会、プラム部会、さくらんぼ部会の負担金を無くすことは出来ないか。

産業振興課長

協議会の幹事会を開催しJAとの協議を始めている。ワインぶどうの栽培関係者との協議も進め、令和7年度で負担金が改正できるよう協議を重ねたい。当面村が10万円増額するので予算の範囲内で調整したい。

産業振興課長

野鼠の捕殺をするキツネなどが増え野鼠被害は減少傾向と感じる。薬剤の効果を出すには熟練の技が必要だ。配布中止をすることは出来ないか。

産業振興課長

近隣の須坂市、小布施町も一斉駆除を行っている。地域の農業振興を検討する県・JA須高・3市町村で組織する「須高農業振興会議」で研究・検討をしたい。

補聴器購入・带状疱疹予防ワクチンに助成制度を



湯本 辰雄 議員



村民の願いを当局に問います

問 ①75歳以上になると約7割が軽度難聴になると言われ、元気で生活するために、補聴器は必需品。補聴器購入に助成制度がある市町村があるので、本村でも補聴器購入に助成制度創設を。

②带状疱疹は50〜70代で増加する報告がある。予防ワクチンで発症防止、症状緩和できればワクチン接種が大切。ワクチン接種への助成制度を村でも創設を。

健康福祉課長

①本村では聴覚障がい者15名が身体障がい者手帳を所持され、11名が補装具費支給制度で補聴器を給付されています。軽度の方への助成制度は、慎重に検討していきたい。

②带状疱疹の感染力は強く、国がワクチン接種を奨励した場合は費用を負担します。今はワクチン費用は全額個人負担ですが、国や県の動きを注視していきます。

子ども医療費は完全無料化

問 本村では18歳までの医療費が無料化されているが、1レセプト500円の請求手数料がある。

県内では、この請求手数料を廃止し完全無料化する自治体が増加している。完全無料化には500万円ほど必要だが、自己負担完全無料化を求めます。

村長

「福祉サービスの受益と負担の関係を共に支え合う一員であることを自覚していただくため」に500円の請求手数料をいただいています。

今年から県が子どもの医療費負担を中学3年まで拡大することになり、本村の医療費負担は96万円ほどが軽減見込みだが、年間約600万から700万円の手数料分を負担する財源とすることは、厳しい。

困っている子どもがいない村に!

高井 央葉 議員



村内小中学校女子トイレに生理用品設置を

問 全国的に生理用品を学校等の個室トイレに設置している地方公共団体が増えている。村の対応について問う。

全国的には学校のトイレに生理用品を設置している学校が徐々に増えている状況にあると報告されており、実施している自治体の教育委員会や校長先生、養護教諭の皆さんからもお話を聞きし状況把握するなどして検討したが、保健室での管理が適切と判断した。公共施設への設置は不特定多数の皆さんがご利用されるので衛生管理面から多くの課題があり、設置は難しいと考えている。

教育長

問 村内有志団体が主催する各種『イベント』に対する村の対応について問う。

産業振興課長

イベント行事の共催及び後

村民有志の『イベント』へ村の応援を

問 近年増えている香り付き製品による香害に対する村の認識と対策について問う。

住民税務課長

香害の相談等の有無にかかわらず、村の広報紙やホームページなどを通じて香害や化学物質過敏症に関する周知、啓発に努めたい。

香害への対応は

問 村内外から情報源として活用される村ホームページの更新と運用について問う。

総務課長

ご覧いただく皆さんのご意見等をお聞きしながら、さらに利用しやすく、より多くの皆さんにアクセスしていただけるよう準備を進めたい。

村ホームページのリニューアルと活用を

高山村の大災害への防災対策は



問 能登半島地震がもし高山村で発生したら、多くの課題があると思います。

①能登半島地震では、避難所のガラスを割って入ったと聞きました。避難所の開設対策を検討していますか。

②災害当日と、長期の避難所は、運営の仕方が変わると言われています。委員会の設置や講習は考えていますか。

③避難所では、トイレが一番の問題と言われています。現在は、発泡スチロールの軽いトイレもあります。トイレの対策は検討していますか。

④本来なら公民館が、避難所や災害本部の役割を果たすはずですが、役場周辺の将来を見据えた、村作りの検討が必要では。

総務課長

①教訓を参考に、早期に避難所の開設に努めていきます。

②課題をしっかりと捉え、連携を図りながら、よりよい避難所の環境整備に努めていきます。

③非常用トイレも検討していきます。

④公民館については、改修計画の検討が進められており、長寿命化を図り、より耐震性の強い施設になるよう検討しています。



公民館

地域おこし協力隊の活動は

問 地域おこし協力隊の、地域との協力活動が、見えないのですが。

①バス停の絵のリニューアルは、小中学校の子ども達と一緒に、地域の思いと、技術や楽しさを共有しながら、作り上げる事が必要だったのでないですか。

②3名が在籍していますが、定住支援室も含めた今後の活動計画は。

産業振興課長

①今後は、学校と相談し、小学生が参加できる方法等を検討します。

②今後も引き続き活躍いただき、活動や起業、住居など、可能な範囲で支援をすすめます。

高山村の防災と、将来の村づくりから、安心な暮らしを考えて
協力隊の力を借りて、地域を活性化できないか

黒岩 清道 議員



村長選挙の年
政策論争で盛り上がりを期待する

梨本 進 議員



どうする秋の村長選

問 今秋の村長選挙への意向は。

村長

現在は5年度の締め括りと、6年度村政運営に全力を傾ける次期で白紙、全く考えていない。

6年度予算の重点施策は

問 ①農業重点施策②子育て重点施策③観光重点施策。

村長

①電気柵維持の負担軽減で、交付金をキロ5万円に拡大。次期の中山間整備事業に向けて計画策定を進める。②子育て世帯の応援策として、児童手当を高校3年相当まで拡大、学校給食費を全額公費負担とした。③山田牧場環状ハイキングコース整備に着手。スキーリフト設備の改修補助や囲碁の本因坊戦、桜まつりなどイベント支援で魅力発信と誘客を図りたい。

自然災害に対応する 未開通の県道整備の状況

問 災害時の避難や支援、ま



県道宮村・湯田中(停)線の小池峠踏査

た通年の通行が期待できる主要道須坂・中野線と県道宮村・湯田中線は共に交通不能区間がある。また冬期通行止めの豊野南志賀公園線と大前須坂線、牧干俣線は、志賀高原や万座温泉に繋がる重要な観光道路である。その整備と要望活動は。

建設水道課長

「震災対策緊急輸送道路」として豊野町から原宮までが重要連絡道路と指定されている。未開通3路線と冬期通行止め路線の必要性を強く訴えていく。本年度も期成同盟会として建設部に要望活動したいとの回答。引き続き関係市町村と連携し国、県へ要望していきたい。

昔、堀之内の同学年生が20人はいた

久保田 雄吉 議員



山奥の分校になるのかも？

問 昨年の議会報告会では、どの会場でも、皆さんから多く聞かれたのは、村に子どもが少ない、どうしたものか？ということでした。子どもがいない村に未来はありません。

問 政府は「異次元の少子化対策」を推進すると言っている。

この高山村でも正にこれが必要な時ではないか、つまり、今までの考え方の延長線上ではなく、あつと驚くような政策が必要であると思う。

昨年、この村で生まれた赤ちゃんは何人か、過去5年までの分も教えてもらいたい。村として出生数の現状についてどのような危機感をもっておられるのか？

令和5年は18人、令和4年以前は22人、21人、20人、32人であり大変憂慮すべき事態であると認識している。

問 今、村では、移住定住推進に力を入れている。私も必要な政策であると考えますが、人口減少対策の効果はどの程度見込めると考えておられるのか？

村長

村では具体的な数値目標を掲げることではなく、移住等を希望される方の状況に応じて、きめ細やかな相談体制の

村長

充実や、心配事や悩み事をつひとつ解決し、結果として移住等をしていただくことに主眼をおいている。

村長

国主導による子ども・子育てへの支援が加速度的に実施されることから、村としては国の動向を注視するとともに、必要に応じて村単独による支援の実施などを検討していきたいと考えている。

村長

村長

村長

YOU 游ランドの赤字経営を改善したい

勝山 正弘 議員



ふるさと納税の効果的運用は

問 ふるさと納税制度の現況と今後の積極的な取り組みについて。

①新規返礼品の承認、商品の申し込み状況は？

②ふるさと納税寄附金の使途の割合は？

③返礼品に『村営温泉施設の入浴回数券やパスポート』にしたらどうか？

総務課長

①国の定めた「地場産品基準」に沿って承認している。新規返礼品の申請状況は、昨年4月から現在まで農産物、ワイン等で22品目あり、全て承認している。

②令和4年の寄附金9,390万円のうち農村景観の保全・育成に44%、産業振興に38%で、なお、約8割の方が特に使途指定をしていない。③今後は前向きに検討していきたい。

YOU 游ランドの赤字経営の立て直しができるか

問 令和4年度は約5000万円の赤字となるが、

①『運営研究委員会』で運営問題を

の解決策は協議しないのか？

②ふるさと納税の返礼品でパスポートや入浴回数券を提供することで大きな財源確保になると思われるが？

③今後の施設の改修・増築等の計画はあるのか？

村長

①イベント時に無料券や割引券の配布などを行い集客に努めているが黒字化には至っていない。

②返礼品としては前向きに検討していきたい。

③当面、改修や増築は予定していない。

小中一貫教育と校舎の

統廃合の可能性は

問 高山村も出生数が年々減少し、このまま進めば学年1クラスになると思われる。小中一貫教育と校舎の統廃合についてどう考えているのか？

教育長

11年後には小学校1年生から中学3年生まで全ての学年が1クラスになることが想定される。本村での小中一貫校を導入した場合のメリット、デメリットをよく考え、導入の可否を検討していきたい。

県、耐震改修補助150万円に引き上げ

沖島 祥介 議員



命と暮らしを守るため

住宅の耐震補強工事の促進を

問 地震で倒壊した建物の約9割が旧耐震（昭和56年以前の建物）なので、早

急な耐震診断（実質、診断費用は無料）の促進、耐震補強工事の総合的に対応できる窓口体制と、近隣市町村で策定しているアクションプログラム策定と「代理受領制度」の導入を望む。

定住支援室長

耐震化率90%に向けて、有益な情報をワンストップで提供できるよう村民に周知を計っていく。アクションプログラムには県内58市町村が加盟しているので、策定に向けて前向きに検討する。「代理受領制度」は、使い勝手の良い制度なので、先進事例を参考に検討したい。

本村の85%を占める森林を活かす取り組みは

問 間伐の促進、花粉を抑制するクマスギの植替え、公民館改修にあたっての木材、ペレットストーブ利用、林業の

人材育成、木質バイオマス利用促進について。

産業振興課長

県ではクマスギを令和8年目途に、供給体制の整備を進めているので、国の補助事業等を活用し推進していく。公民館改修時にはペレットストーブと併せて検討していく。県の支援策もあるので、創業したい村内者、移住者の相談等を支援センターと連携していく。木質バイオマスは脱炭素社会の実現に向けて非常に有効であるが、様々な問題があるので、慎重に検討。

ワイン振興について

問 本村は有数なワイン生産地となっているが、今後、どのように応援していくのか？

村長

圃場整備は第3期「県営中山間地域農業農村整備事業」で要望を聞く。「果樹産地形成事業補助金」「6次産業化推進事業補助金」を活用してもらい、関係の皆様と連携しブランド化を図る。

選挙後の最初の議会では、年長の議員は臨時議長を拒めない!?

正副議長・正副委員長 松本市での研修会に参加

県町村議会議長会による正副議長・正副常任委員長の「地方議会の運営について」の研修会が、1月24日に松本市で開催され、高山村議会から7議員が参加しました。

始めに、令和5年7月1日現在の町村議会の実態調査の結果が報告されました。それによると議員報酬の平均は17万6286円です。政務活動費を交付している町村は10町村となっています。

議会活性化への取り組みでは、議会基本条例の制定は26町村、制定なし32町村で、本村では令和6年度に、制定に向けて検討を始める予定です。

次に、全国町村議会議長会政務課主任の若林茂彰氏より「地方議会の運営について」と題しての講演を受けました。

一般選挙の最初の議会で議長の選挙を行うとき、議場に出席している最年長の議員は、臨時議長の職を拒むことはできないこと、選



講演会の様子

挙の方法は投票と指名推薦の2通りあること、議案の修正方法……修正案は原案より先に評決を採ること、議会の会議において行った正規の発言を、議会の許可を得て取り消し、または議長の許可を得て訂正することなど、わかりきったことではあります。改めて研修を受け、間違いのない議会運営を行うことを確認しました。

(議会運営委員長 山崎秀治)

今年度も

『議会と村づくりを語る会』を開催します!

昨年度は春に2か所、秋3か所で「議会と村づくりを語る会」を開催しました。参加された皆さんとは、「子育て支援について」「地域の課題」をテーマに話し合いをさせていただきました。

今年度は、3月定例会の内容をお伝えするとともに、皆さんと「こんな村がいいな」などの「村づくりのアイデア」を一緒に考えたいと思います。

村内4会場での開催を予定しています。どの会場への参加もできますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

5月12日(日) 午後2時～

第1ブロック：堀之内研修センター

第3ブロック：保健福祉総合センター(チャオル)大広間

5月19日(日) 午後2時～

第2ブロック：荒井原ふれあいセンター

第4・5ブロック：保健福祉総合センター(チャオル)大広間

当日この「たかやま議会 146号」をお持ち下さい。



～ 第3回議会モニター会議開催報告 ～

村民と議会の距離を縮めるワークショップ開催！

「読もうと思える議会報とは」「議会モニターとして何がしたいのか」

第3回目となる議会モニター会議を、2月12日（月・祝）に開催しました。

今回も、前回同様のワークショップ形式で、2グループに分かれて「読もうと思える議会報とは？」と「議会モニターとして何がしたいか」の2つのお題で、思いや意見を出していただきました。出していただいたご意見は以下のようなものがありました。

村民の皆さんから見て議会がどう見えているのか、大変参考になりました。



議会モニターとして何がしたいか

モニターと一緒に
一般質問を作る

議員との意見交換
をしたり、議員に
インタビューをし
てみたい

村長や課長も巻き
込んで村づくり
について話す会

議会モニターの活動
などの「増刊号」を
作ってみては



読もうと思える議会報とは

一般質問答弁の「検
討します」のその後
を載せる

一般質問のポイント
や想いを入れては

モニターの意見
を反映しては

疑問から一般質問を
して、実現に向かう
までを可視化しては

私の声以外の特集も
やってほしい

若者が読みやすい
横書きにしてみても

様々なご意見を頂きました。



活動報告をしてくださった片桐さん

若い世代が政治に興味を持ち、自分達の未来と共に考えてくれたことを大変嬉しく思います。

また、この機会に合わせて、高校生議会モニターさんより、中学生が自ら立てた「問い」を探索し、学びの成果を発表する大会に「議会活性化について」をテーマに応募したところ、全国大会で発表することになったとの報告をいただきました。学校の探求の時間を使って、「なぜ議会への関心が低いのか」という問いに対して、世界の投票率や、投票率が低いと起こる問題点について調べられ、そこに自らが経験している議会モニター制度の説明や、モニターをやって分かったこと、また中学生議会の体験とメリットなどを盛り込み、村で議会活性化に力を入れていることなどを含めてまとめ、発表されたそうです。

議会モニター活動の先へ！

議会モニター会議を通して、今後の議会活動への反映

令和5年度に新しくなった議会モニターさんとは、7月、11月、2月とモニター会議を行い、たくさんのご意見や想いを出していただきました。

その上で、モニターさん達から常に言って頂いてきたのは「ここを出した意見をどうアウトプットするかが大切」ということ。それを受けて令和6年度では、実際の活動に移していきたいと考えています。

1 議会についてのアンケート実施

「一番議会に遠く感じる“子育て世代の声”を聞いて欲しいし、出せる機会を作って欲しい」というご意見を受けて、今年度小学校、中学校でアンケートを取らせていただく機会を設けました。

今後、保育園や支援センターでも実施していくことも考えていきます。

2 『議会のしおり』の作成

「議会ってどんなところ？」が分かる、しおりの作成を進めています。議員は村民から選ばれる村民の代表であること、仕組みや村づくりにどう影響しているか、今の定数や報酬、仕事はどんなことをしているかなどをまとめ、モニターさんにも読んでいただいて、より読みやすく、分かりやすくなるよう編集作業を進めています。

こんにちは
高山村議会です



質問①	高山村議会が発行している「議会報」を読んだことがありますか？	ある・ない
質問②	高山村議会の議員を何人ご存じですか？	人

村や議会に伝えたいことなど、自由にお書きください

高山村議会 議会活性化特別委員会

3 一般質問を一緒に考えてみよう

令和6年度のモニター会議では、モニターの皆さんと「一般質問」を一緒に考えることを考えています。

より一層村民の皆さんに近い目線での質問を作れることを期待して取り組んでまいります。

4 議員にインタビューと号外の発行

現在の議会モニターさん達の任期は2年で、令和6年度末までとなります。

これまでの活動の集大成として、モニターさんと議員との懇談を予定しており、またモニターさんからは議員に対してのインタビューをしてみたいとのご要望をいただいております。

どのような形の懇談、インタビューになるかはまだ未定ですが、村民との距離を縮められる活動となるよう、一緒に考えながら進めていきたいと思っております。

また、活動報告として議会報の号外を出せたら…というご意見も頂いております。それについても今後一緒に考えて進めていきます。



志賀高原ユネスコエコパークと高山村

～期待と現実から見えてくるもの～

(株)ウイルアクト (旧公害技術センター)

杉本 淳さん

1月18日(木)、村議会主催の令和6年新春講演会を開催しました。

今年、「志賀高原ユネスコエコパークと高山村」の期待と現実から見えてくるもの」と題して、(株)ウイルアクト(旧公害技術セン



ター)の杉本淳さんをお迎えし、改めて、ユネスコエコパークについて学ぶと共に、高山村の特徴や施策、取り組みなどについて振り返り、他地域の事例をお聞きしながら、今後どう展開していくことが出来るか考える時間となりました。

ユネスコエコパークとは

ユネスコエコパークとは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和し自然と人間の共生を目的として、1976年にユネスコが開始した取り組みで、地域の豊かな生態系や生物多様性を保全し、自然に学び、文化的にも経済や社会的にも持続可能な開発を目指すもので、目的として

- 人も動物も安心して暮ら

せる環境を作る。

- ・できるだけ地元の水を飲み、食材を食へ、服を着て、家を建てる。エネルギーも含め、安心安全な地産地消を進める。
- ・子ども達を地域全体で育てていく。

を掲げ、これらを実行していくことを約束し、世界に宣言しています。

ユネスコエコパークとは、『自然を“使い”ながら、そして“使う”ことによって守っていく』ものなのです。

高山村が

持続可能であるために

高山村には、未来に残したい豊かな自然環境、それを活かした農村風景があり、またそこから生まれた伝統やお祭りがあり、それらを守っていくための政策があり、そこに心を寄せる村民達の生活があります。これはユネスコエコパークの理念そのものなのです。

高山村が今ここにこうしてあり、ユネスコエコパークに登録されたことはとても素晴らしいことですが、これ



編集後記

今年3月議会が終わってもなかなか暖かくなり、桜の便りを心待ちにしながらこの議会報の編集を始めましたが、編集の終盤には村内の桜が満開を迎え、新年度になった喜びにあふれているようでした。

今期の議会から、議会報の内容をより分かりやすくお伝えするにはどうしたら良いか、読みたいと思っただけの議会報とはどんなものかということを感じるなところまで話題にしています。また、具体的に議会モニターさんからもご意見をいただき、紙面に活かしてきています。村民の皆さんに伝われば幸いですし、さらにご意見をいただいで、改善していけたらと思います。(高井央葉)

発行責任者

議長 西原 澄夫

議会報編集特別委員会

委員長 湯本 辰雄

副委員長 高井 央葉

委員 山崎 秀治

委員 梨本 進

委員 勝山 正弘

発行 / 長野県高山村議会
編集 / 議会報編集委員会
TEL (026) 214-9763
印刷 / (株)オフセット